

昨冬に購入したお気に入りのコートをクリーニングに出したいのですが、トラブルになることもあ
ると聞きます。出す前に気を付けることがあれば、教えてください。

(20代 女性)

衣替えの季節になりました。夏服を出して、今まで着ていた冬服をクリーニングなどでき
れいにして収納し、気持ちよく夏を迎えたいものです。

クリーニングは私たちがよく利用するサービスですが、クリーニングに出したところ、「紛
失した」「穴が開いた」「変色した」など、様々な相談がセンターに寄せられています。この
ようなトラブルを避けるために、次のことに気を付けましょう。

まず、風合いの変化を避けるために、スーツなど上下セットになっている物や、フード、
ベルトなどが付属している物は一緒に出しましょう。

また、ポケットに何か入っていないか、シミや破れがないかなどについて自分で確認し、
気になるところがあれば事前に伝えましょう。ボタンが取れかかっているか確認し、ブラ
ンドのロゴ入りや珍しいデザインのボタン、飾りは、取り外すことも重要です。

預かり証、領収書はきちんと保管し、仕上がったら早めに引き取りに行って店の人と一緒
に状態を確認してください。自宅に戻ったら、ポリカバーを外し、光の当たらないところに
保管しましょう。

万が一、トラブルが発生した場合、賠償の基本になるのが「クリーニング事故賠償基準」
です。「Sマーク店」「LDマーク店」では、この基準に基づいた対応をしています。

また、これらの登録店や加盟店以外でも、この基準を目安に交渉することは可能です。賠
償額は原則として「物品の再取得価格」と「物品の購入時から経過月数に応じた補償割合」
を基に算出します。また、紛失して商品の確認ができない場合、ドライ処理はクリーニング
料金の40倍、ランドリー（水洗い）処理は20倍の金額で補償されます。ただし、クリー
ニングしたものを受け取ってから6か月を経過すると、補償が受けられなくなるので、注意
が必要です。

ご不明の点については、最寄りの消費生活相談窓口にご相談ください。